

はじめに

本格的な人口減少・少子高齢化社会を迎え、社会情勢がめまぐるしく変化する中において、女性と男性が対等なパートナーとして社会のあらゆる分野に参画し、共に責任を分かち合う男女共同参画社会の実現をめざし、当市はこれまで、平成14年に網走市男女共同参画プラン、平成24年には第2次網走市男女共同参画プランを策定し、さまざまな取り組みを進めてまいりました。

令和3年7月に実施したアンケートの結果からは、性別による役割分担意識は減少している傾向が見られましたが、私たちを取り巻く慣習、社会的な仕組みを見ると、依然として対応すべき課題があることがわかりました。また、女性の活躍推進や多様性の尊重など、誰もが性別にとらわれることなく個性と能力を発揮できる社会の実現や、新型コロナウイルス感染症が収束した後の時代を見据えた「新しい日常」の実現に向けた取り組みが求められています。

今回策定した第3次網走市男女共同参画プランは、新たに「誰もが個性と能力を発揮できる豊かなまち」という将来像と5つの目標を掲げ、豊かで活気に満ちた男女共同参画社会を実現するための取り組みを進めていこうとするものです。

内容についてご審議いただいた網走市男女共同参画プラン推進会議委員の皆様には、貴重なご意見をいただきましたことに改めて感謝を申し上げます。

男女共同参画社会を実現するには、行政のみならず市民、民間団体、企業の積極的な参画と協力が欠かせません。

皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和4年3月

網走市長 水谷 洋一